

会 議 記 録

会議名称	町民懇談会（八幡地区）
開催日時	令和7年2月20日（木）18：30～19：40
開催場所	八幡コミュニティセンター
出席者	参加者：24名 町：町長、副町長、事務局 3名

<会議内容>

- ・町長あいさつ

説明・懇談

- ・説明・・・会津坂下町役場新庁舎建設の基本的な方針について

- ・懇談（座長：副町長）

（町民A）

庁舎の問題では先が決まらず、何年も経ってしまったようだが、利便性が良く、これから若い人たちが子育てをするにあたっては役場に行かないのではなく、役場に人が集うという役場があっても良いと思う。町民が行きやすい場所、利用しやすい場所である旧厚生病院跡地は素晴らしい候補地だと思う。町民の声を聞き、どのような庁舎とするのか。

例えば会津美里町の庁舎は、コミュニティセンターが入ったり、イベントホールがあったり、町民が集えるスペースなど町民の方々が結構出入りしている。高田の庁舎は使いやすいと思い、時々行く。坂下町も若いお母さんたち、子ども達が集えるように。只見線で帰ってきた学生が役場で父兄を待っているということもあり得るだろう。幅広い目的で使える庁舎を早めに作ってほしい。

（事務局）

我々も会津美里町の庁舎は視察に行ってきた。庁舎はだいぶ大きく、社会教育、公民館機能を備えた複合施設となる。正面玄関から見て右側は社会教育関係、左側が通常の庁舎のスペースである。右側のじげんホールという素晴らしいホールもあった。

現在庁舎を計画している段階ではそこまでできるのか、難しい部分はあるとは思っているが、それ以外の子ども達が待てる待合スペース等は大変参考となった。今後基本計画や基本設計に進むにあたっては、十分その辺りを取り入れながら計画していきたいと考えている。

（町民B）

賛成である。異議はない。

(町民C)

やっと新庁舎の場所が決まって良かったなと感じた。

現在の庁舎の駐車場は狭く、入ってそのまま真っすぐに止められない。役場に行くときは大きい車ではなく、小さい車で行くのが実状だった。そのストレスからは解放されるのかと思う。塔寺地区民で反対する人はいないのではないかなと思う。

もし、法律的な規制がなければ、庁舎内にちょっとした売店があってもいいのではないかな。隣接にどのような団体が入るかは分からないが、週末に駐車場が空いているときはイベントを開催、農産物の直売所を募るなどそういったもので賑わいを持たせ、町のPRをするのもいいのではないかな。農産物や町の特産品を集めるスペースは現在も東分庁舎で行っているが、もっと大々的に展示だけでなく販売も行い、観光物産協会や団体の収益があがるようにすれば、財政面でもプラスになるのではないかな。

行政機関だけではなくプラスアルファで。せっかく広い敷地に移るのであれば、そういったことも検討してみてはどうか。

(町民D)

これから基本計画に入るとは思うが。今年のように10年に1度の雪が降った場合、雪置き場については考えているのか。広い面積であるので、多くの雪が積もると思う。排雪するにしてもお金がかかる。その辺りも基本計画に入れてもいいかなと思う。

場所的には良い場所だと思う。利便性もあり、道路も広い。

41億円とあるが、基本設計から施工費を入れて、最終的に41億円に収まるのか。設計段階、2年後に物価がどの位上がるのかは分からないが、1割2割上がった時に50億円になるのではないかな。そういった時でも、41億円でを行うのか。

(事務局)

今回の豪雪は町でも積雪量が多かった。旧厚生病院跡地の庁舎敷地の約1万㎡内にはある程度の堆雪スペースを見込んでいる。それが間に合うかの問題はあると思うので、除雪や排雪の体制を今後検討していく。

事業費は今段階の概算事業費である。近隣自治体の事例や㎡当たりの単価等で算出している。建設資材や労務単価の上昇を見極めながら進めていく。

庁舎建設に有効な補助金等はないので、部分的にでも使える補助金、起債関係があれば使っていきたいと考えている。少しでも財政に影響が出ないよう取り組む。具体的には、防災関係の整備については緊急防災対策債といった交付税バックがある起債が、木材や省エネ関係には補助事業がある。少しでも収入を確保し、財政への影響を縮減していきたいと考えている。

(町民E)

建設候補地はどこでもよかった。一番広い所にしたのかと思った。妥当な線かと思う。

建てるにあたっては、防災と環境面への配慮が一番大切である。

町民の利便性、町民が集えるとあるが、役場で町民が集う場所を提供できるのかイメージが湧

かない。具体的なことはこれからだろうが、隣か庁舎内にコミュニティスペースがないと難しいのではないかと感じた。

現庁舎をなくした場合に、旧町内の活性化や振興化が心配になると思う。それについて、地域振興施設を建てるということは、その通りだと感じている。新庁舎を建てるよりも、どのように活性化を図っていくのが大事であるので、ぜひ具体的に煮詰めていってほしい。最近は一等地を利用し、まちなかに滅多に行かなくなったが、まちなかで買い物できる場所が必要だと思っている。旧町内の活性化を今後考えていってほしい。

(事務局)

新庁舎で町民が集えるスペースに関しては、基本計画も策定していないため、具体的な構想は申し上げられないが、三春町や埴町など他自治体も視察してきた。最近の庁舎は閉庁時も町民の方が使えるスペースが併設されていた。セキュリティ面で役場職員が働く場所以外の場所が、貸出可能な場所であったり、イベントを開催出来たりと様々な場所があった。あまり広いスペースは確保できないかもしれないが、ある程度面積を確保しつつ、町民の皆さんが集えるスペースについてイメージを大切にしながら、検討していく。

地域振興施設については、今後町民の皆さんよりどのような施設がいいのか、敷地全体の活用法も含めてご意見をいただき、検討していきたいと考えている。現庁舎周辺はまつりの拠点となるということもあるので、それに対応するような施設づくりをしていく。スペースについても、観光人口の増加につながるような施設の配置を町民の皆さんよりご意見をいただきながら考え、整備していかなければならないと考えている。

(町民F)

私は庁舎建設検討委員の一員ではあるのだが、選任されてどういうことかなと思った。庁舎建設については、平成30年頃に話が出て、凍結された経緯がある。今回、このような形で建設したいという町の意向があり、色々と話を聞いた中で、委員の中でも町民の負担にならないような建物を建てて欲しいということがあった。30年も返還にかかるわけなので、我々年を重ねた者は後々までは監視できない。今、きちんと決めて、悔いのないように進めてもらいたい。

以前より、町の色々な話を聞いていると、実現できずに終わっているものもある。あまり信用できないということがある。最初だけ良いことを言い、その後何かおかしいなとなりかねないので、しっかりと進めてもらいたい。

総合的に考えると、なるべく町民に負担がかからない設計をしてほしい。

(町長)

町民への負担に関しては、出来る限り早期着工し、物価高騰に対応したい。どこまで高騰するか分からないが、それらも考慮しつつ、早めに着手していきたいと思う。

30年償還の件だが、返済期間を短くすると年間の償還額が大きくなる。出来る限り小さく、平準化していこうということでこのような形としている。しかし、金利を考えると30年というのが良いのか、悪いのかについても今後考えていかなければならない事項かと認識している。い

ずれにしても、いつまでも町民負担が残るということはあってはならないことだと思っている。

(町民G)

地方債を借り入れした後の返済について、質問したい。通常企業であれば利益から返済すると思うが、地方公共団体は営業しているわけではないので、返済の原資は何になるのか。例えば、地方交付税や税収などがあると思うが、それらの中からあえて使わないで残しているのか。

(事務局)

自治体になると、世代間の負担の平準化という考えがある。起債をするというのは、そうすることで恩恵を受ける世代間で、ある程度公平に返す金額を均して平準化して負担していこうという考えのもと、起債を使って建設するというのが一般的な方法となる。

返済の原資については、通常の収入の中で返済についても支出として支出していくものとなる。それが成り立つように毎年シミュレーションを組んでいる。例えば公債費に10億円返済したとして、他の事業ができるのかというような試算をした中で、10年間計画立てておこなっていくような考えとなる。

(町民H)

今回色々な候補地が挙がった。旧坂下厚生病院跡地は駄目かと前に言っていたような気もするが、最終的にここに決まって良かったなと思った。

今後、50年後、100年後塔寺が発展してく為の形だと、今の狭い所ではなく、広い所に移動して動きやすくなるのは良かったと思う。私たちは20年、30年程度しかいないわけなので、その先の人達がより良く、会津坂下町全体が発展していくための布石として、その場所に決定したということは良いことかなと思っている。

他からの意見もあり、問題もあるのだろうが、場所がそこに決まったということで。町が発展していくための良い場所に決まったのではと個人的には思っている。

(町民I)

交通の利便性から考えれば、土地としては良いと思っている。

防災の拠点とあるが、南幹線道路しかアクセスしていない。幹線道路が一本しか使っていないことが疑問である。牛沢線があるので、両方使えるようにしておかなければ、南幹線道路が混んでいて使えないという時、他の裏や西側の細い道路では身動きが取れなくなってしまうのではないかと危惧する。東側が三角の形となっているため、使いにくいと考えてこのような配置となっているのかと思うが、両方の幹線に接しているのがベターな利用の仕方ではないか。

要望としては、立派な施設をつくるのは良いが、町民ファーストにたった施設を作ってほしい。職員が働きやすくなれば、庁舎から出なくなり、村々に来なくなるのではないか。最近、職員の人が行っているのかなと感じる時がある。

議場は立派にしなくて良いし、中も立派にしなくて良い。町民の方に敷居が高くなく、入りやすいと思えるような施設にしてもらいたい。

(事務局)

資料7ページに仮の配置図を掲載しているが、図で言えば右側の道路、通称「勝大線」といって都市計画道路である。諏訪神社のT字路からJR只見線の踏切までが都市計画道路の計画の路線となっている。入谷建設と旧坂下厚生病院跡地の間の真ん中辺りまでは幅員12mまで広げているが、北側は未了である。将来拡幅予定の都市計画道路であるので、国や県に事業要望をしつつ、町財政を考慮しながら拡幅し、まちなかの県道とのアクセスを確保する。

敷地内の通路についても、都市計画道路や南幹線道路にアクセスしやすいような配置、通路計画を十分検討していく。

立派な庁舎ではなく、町民ファーストでというご意見についても当然行っていく。職員も働きやすいようにするが、町民の方々が来やすい、入りやすい、使いやすい庁舎としたい。我々職員の中でも若手職員が集まり、話し合いながら提案を行っている。そういった部分も考慮しながら、町民ファーストの庁舎づくりに努めていく。

(町民A)

資料8ページに、現庁舎跡地の利活用のページがある。「令和8年度から町民を交えた建設計画の議論を開始し」とあるが、町民を交えたというのは幅広い層で、男の人ばかりではなく、女性も沢山入れていただきたい。子育て中の方、観光業の方、小売業の方、色々な職種の方がいる。幅広い層の方で色々と議論してもらい、施設の建設に向けて話し合いをして進めて欲しい。いつも決まった人たちが、決まった話をする委員会ではないものを望む。

(町議員A)

今、意見が出尽くしたようなので話をさせて欲しい。

町長の決断でこのような方針とするという。町長が自ら作った検討委員会とはどのような役目をしたかを、今日来ている町民の方に説明する必要があるのではないかと。深く、色々と検討したのか。聞けば3回の開催である。時間も大した時間ではない。その位で、肯定的な意見、否定的な意見を十分検討したのか。

検討委員会の方が説明会で話をしたのを聞いた。一人の方は、自分には知識もない、団体の代表者で来ただけであって、責任重大であり、このようなことを自分でできるのかと言った様に私は受け取った。もう一人の方は、旧町内の町長案に反対する方はビジョンを出していないというようなことを言っていた。その方がビジョンを出していないというのであれば、出してくれというようなことを、検討委員の方が反対派の人達に言ったのかということだ。その方達のビジョンと町長のビジョンを戦わせてということが大切なのではないかと。これが協働のまちづくりなのではないかと思う。

今日、この地区はそんなに激しくない。他の激しかった地区、旧町内は町長の提案と真っ向から反対の声があがっていた。一人好意的な方はいたが。8時の予定が8時40分頃までかかった。他の地区は大体7時30分位である。そういった激論を交わした場の雰囲気を、今日来た方に伝えるのが皆さんの役割ではないか。それらを聞いて、町民の方がどういう風に納得するのかということが大切だ。その面が不足しているように感じた。

(事務局)

確かに町民の方々による新庁舎建設検討委員会は、今年度3回開催した。内容については、この基本的な方針の議論をお願いしたのが3回目である。その前は、4か所の候補地の比較・検討について様々な委員の方から意見をいただきながら、皆さんで議論を深めてきたと我々も感じている。平成30年頃に建設場所だけの諮問・答申を行ったが、今年度の委員の方々からは、建設場所についての中間的な答申は行わないという委員全体の総意で話をいただいた。場所については、町に一任されたという部分であった。

検討委員会の条例で決められている仕事は基本計画の策定までとなっている。今回の基本的な方針を受けて、今後基本計画を定めていく。その中で役場の機能について、どのような機能を持たせたらいいのか、どのような機能が望まれているのかも含めて、各種団体の代表で来られている検討委員の皆さんにご意見をいただきながら、町民が望む基本計画を作っていく。

(町議員A)

庁舎の位置を決めるために検討委員会をつくり、審議するとしたのではないのか。そこで結論を出し、その結論に基づき、町長がどのように判断するのが大事だと思う。検討委員会は何なのか。これから基本計画を検討していくとかそういったことではなく、位置というのが一番町民にとって大切なことだ。私は、旧厚生病院跡地の近くで事業所を営んでいるが、旧厚生病院跡地はふさわしくないという立場に立っている。本来であれば、諸手を挙げて喜ばなくてはならないだろう。私は都市計画等については町長より、よく勉強していると思うが、今までの知識等から、まちづくりとはどういったことか、町全体の今後を考えた時に、ふさわしくないと言った経緯がある。

町内会のじゅらく会の人たちと話をしたときに、庁舎建設のことも言われた。皆さん、役場にどの位来ますかと聞いたところ月1回も行かない方もいた。それよりも毎日行く商業施設の方が良いのではないかと言ったところ、毎日行く施設が良いという方もいた。そういう風に言うと、庁舎よりも商業施設を誘致してもらった方が良いという意見もあるというわけなので、それらを検討委員会に深く検討してもらわなければならない。

私は以前チラシをまいた。その中で財源について言ったが、コンパクトシティで行えば色々補助があるというのに、全然言わない。見つけますだけだ。意見としてチラシで出したわけなので、それらについて説明するべきである。不都合な意見を取り入れていない。その姿勢について疑問に思うことを申し上げる。